



専門家派遣事業を効果的に活用
人材確保でも助成制度を生かした

株式会社 中村機械

▶ 支援内容

- 専門家派遣事業
- 高度ものづくり人材正社員確保支援事業
- ものづくり人材等正社員育成支援事業



射水市に建設予定の新工場のパース。事業の拡大をさらに図るために計画された。完成予定は2019年8月。

「2012年のことです。大学生の息子が就職活動を始めたのですが、当社のホームページ（HP）を見て、『今どき、採用情報を載せていない企業はない。最近の学生はHPを見るところから就活の情報収集をするから、なんとかしたらよい』と勧めてきたのです」

と7年前を振り返るのは中村機械の中村郁代常務。当時の同社のHPは、仕入先に見積システムを提供するもので、事業や製品、求人を丁寧に紹介するものではなかった。人材の確保は、創業者や現社長の知人からの紹介が主で、職安経由の採用がたまに行われる程度。業務の拡大と高度化を念頭に従業員を増やそうと思ったところから、新卒者の採用に関心を持ち始めたのだ。

「今まで一般の方を対象にHPの構成を考えたり、就活中の学生向けに当社のPRを試みたりしたことがなかったので、悩みました。そのうち取引先のHPがとてもよいので相談すると、中小企業支援センターを紹介され、その専門家派遣事業を活用してHPをつくったというのです」（中村常務）

さっそく常務は当センターに一報を入れたのだった。

現在の経営課題の 解決のために

HPリニューアルの効果は絶大であった。会社訪問の希望者が殺到し、整理用の番号札を渡したほど。そして実際は、事務職1名・技術職2名の募集に対し、10倍近い応募が寄せられることに。本格的な大学新卒者の採用活動としては極めて順調にいったといつてよい。

ただそのHPも、後には再びリニューアルが必要になった。景気が上向き、東京オリンピックの準備や災害復旧のために建設・土木の業界を中心に広がった人手不足が他にも波及。学生の大企業志向、都会の企業志向が追い打ちをかけて、地方では人材確保が難しくなってきたのだ。中村常務が振り返る。

「最初のリニューアル版のHPは、ほのぼのとして、先輩社員も楽しく働いています、という感じのものでした。それを再

度のリニューアルでは、当社の技術の高さを紹介し、『ここで働けばスキルアップができる』と訴えるものになりました。中途採用でもそれを意識し、これをより確実なものにするために、人材確保の助成制度も活用させていただきました」

人材確保の助成制度については後述するが、専門家派遣事業により、経営上の課題解決を経験した常務は、これを機にこの後3度、事業を活用することに。2013年度は、人事考課の制度を充実させるために社会保険労務士に指導を仰ぎ、翌年は工場の電気系統の把握と節電についてのレクチャーを受けようとエネルギー管理士を招聘。そして2017年度には以前に取得したISO9001、14001の更新にあたり、2015年改訂版に対応した総合マネジメントシステムを作成するためにISOに詳しい経営コンサルタントを招いた。

人材確保も進み、 新工場建設を

続いては懸案の人材確保について。同社では事業の拡大と高度化を狙い、従業員の増員を図ってきたことは先述の通り。同業他社との技術やサービスの競争に勝ち残るには、高度な人材が必要であるが、それが思うように進まなかったのだ。

そこで中村機械では、雇用初期の人件費の助成を受ける

「ものづくり人材育成支援事業」（2015年度）、「高度ものづくり人材正社員確保支援事業」（2016年度）、「高度ものづくり人材正社員確保支援事業」「ものづくり人材等正社員育成支援事業」（ともに2017年度）の採択を受けて、人材確保を強力に押し進めたのであった。

「おかげさまで2016年度には、システム開発やサーバーの運用管理等、幅広い情報処理の経験のある40代のIT系エンジニアと、経理財務に明るく、人事総務等の知識を活かした実務および業務マネジメントのできる、40代の管理部門のスタッフを発掘することができました。2人とも即戦力として働いています」

中村常務は満面の笑みを浮かべてこの人材確保を振り返るが、それにはわけがあった。この事例は、「プロフェッショナル人材事業 成約事例」として全国で紹介されるほどの成功事例だったのだ。

同社は2012年に、現社長への事業承継を行うとともに、事業の拡大や高度化を徐々に進めてきた。従業員はこの7年で倍の60名近くになり、射水市での新工場建設の準備も進めつつある。当センターのマネージャーは、今後はどんな相談を寄せいただけるかと、楽しみにしているところだ。



超精密加工が必要とされる機器・部材は温度や湿度が24時間管理される恒温工場で行われる。専門家派遣事業で招いたエネルギー管理士には、恒温工場の効率的なエアコンの使い方の指導も受けた。



マシニングセンタなどの高度なものづくりを支える各種精密機械が並ぶ同社の工場。

PROFILE

所在地 氷見市上泉145-1
 代表者 中村 吉延
 資本金 1500万円
 従業員 59名
 事業 各種機械装置の開発・設計・製造
 TEL 0766-91-5585
 FAX 0766-91-1588
 URL http://nakamurakikai.co.jp/



村田製作所を主な取引先として発展してきた同社の工場。